

MTB-4 II / MTB-6 II

発売日：2021 年 6 月 25 日（金）

すべての音楽をより深く、より繊細に表現する、

時代に求められ、進化を遂げたハイグレード電源タップ！

オヤイデ電気のフラッグシップ『MTB-4 II / MTB-6 II』が遂に完成！！

発売から 15 年以上の長きにわたり“MTB”シリーズは、オヤイデ電気のオーディオ用電源マルチタップのフラッグシップモデルとして多くの皆様にご愛顧頂いてまいりました。この間に音楽再生をめぐる環境は目まぐるしく変化を続け、ハイレゾ再生、高音質な音楽配信の普及や、D/A コンバーター等のテクノロジーの進化により、電源アクセサリにも求められる要素が変化しています。そういったオーディオ環境の進化にも適応し、より多くのオーディオファイルの皆様は“MTB”シリーズをさらに長期にわたって愛用していただける事に主眼を置き、細部にわたってブラッシュアップを施した電源タップ“MTB-4 II”と“MTB-6 II”が新たに誕生しました。

 **oyaide**
MTB-4 II

製品名：MTB-4 II
コンセント口数：4 個口
定価：OPEN PRICE
市場予想価格：66,000（税込）

 **oyaide**
MTB-6 II

製品名：MTB-6 II
コンセント口数：6 個口
定価：OPEN PRICE
市場予想価格：85,800（税込）

音の変化の量よりも、進化の質にこだわった新たなチューニング

“MTB-4 II”と“MTB-6 II”は、従来の“MTB”モデルの持っていた 2 ミリ厚の非磁性真鍮製筐体、スキンプス加工した 2 ミリ径の純銀製内部配線、鏡面処理後にダイレクトめっきされた MTB 用特別仕様の電源コンセント”SWO-DX-ULTIMO”を並列接続、ノイズフィルター回路無しといった基本要素を継承しつつも、新たに異素材複合構成による共振点の分散化による制振性の向上と、アース周り部分の徹底した強化を図りました。

オヤイデ電気の電源アクセサリの特徴と言われている音の力強さとスピード感があるドライな出音はそのままに、より正確で高解像度な再生が求められる時代に合わせ、新たなバランスに仕上げています。

電源ケーブルが付属しない電源タップ筐体のみという”MTB”シリーズの商品の特性上、壁コンセントから接続する電源ケーブルによって音の性質は変化します。しかしながら、数あるオヤイデ電源タップの中でも“MTB II”シリーズの注意深くコントロールされたニュートラルな性質は、お客様が愛用するオーディオシステムやアクセサリの音質傾向に対して干渉する事なく、音楽ジャンルを問わず音源の持つ本来の魅力を忠実に引き出し、音楽のディテールをより深く精細に再現します。

“MTB II”シリーズは、新たな喜びをオーディオファイルに与えられるように、音の変化の量よりも、進化の質にこだわってチューニングを施しました。

音楽の魅力を忠実に引き出し、より鮮明に再現するための細部にわたる設計へのこだわり

これまでのオリジナルの”MTB”シリーズでは、剛性の高い真鍮製筐体や電源コンセント等で振動抑制に重点を置いてきましたが、新たにハネナイトワッシャーや削り出し POM(ポリアセタール)樹脂ワッシャー等のパーツを採用し、異素材複合構成にすることによって、筐体の振動や各パーツの共振点を効率的に分散・吸収する事で制振性をさらに向上させました。

振動や共振によって引き起こされる微小な歪みを抑制する事で、中高音域に現れる飽和感や耳に付く音癖を抑え、よりフラットでバランスの良いサウンドを実現し、各帯域での出音のタイミングや音の焦点がより正確に感じられるようになりました。金属筐体特有の広い帯域レンジ感に加えて、音癖の無い帯域バランスの良さは、再生時のスピーカー間の音像の濁りを減少させ、明確な音像や定位を与えることによって、長時間のリスニングにおいても聴き疲れしない仕様となっています。

また重要な AC 電源の入口のインレット部分には、新たに脱酸リン青銅素材にプラチナ+パラジウムめっき仕様の”Power Inlet PP”を採用。端子素材とめっき仕様の変更による音のキャラクターの違いのほか、新モデルではインレット裏側の端子部分がより大きく、はんだ付け面積が広がったことで、太い 2 ミリ径の銀単線をインレットの端子に確実にはんだ付けして、接点部分の接触抵抗を減少させています。

オーディオアクセサリの音作りにおけるアース周りの重要性は、これまではあまり考慮されない傾向がありました。しかし、オヤイデ電気は、自社が取り扱うグラウンドボックス製品からの知見などによってアース用部品の重要性を再認識し、使用する内部配線や端子から取り回しに至るまで様々な条件下での試聴テストを経るなど再検討を繰り返し、現在の構成部材を選定しました。

アース用配線材には、精密導体 I02SSC に XLPE (架橋ポリエチレン) 絶縁の”3398-14”を新たに採用。加えて内部接続端子には無酸素銅素材に銀+ロジウムめっき仕様の丸端子を使い、徹底したアース周りへのこだわりを具現化しました。

その結果、接地されている機器では“MTB”シリーズの旧モデルに比べても、再生時における“音”の静寂感が増し、広大なダイナミックレンジと微細な音楽情報を持つハイレゾ再生においても、残響も含めた音の余韻の消え際の微妙なニュアンスや音楽の隙間の静けささえもなお一層感じさせるなど、音楽家や録音エンジニアの意図した繊細な音作りをより忠実に表現します。またさらに、再生時に音源の低音域の重心の位置が下がり、音源にとって重要な情報が集まる中音域の見通しが改善され、以前よりも分離や音の奥行きが更に明確になり、音場感の再現向上にも貢献しています。

真鍮製筐体には新たにマットブラック塗装を採用し、ブラックフェイスのコンセントと共に、“MTB II”シリーズの新しいオールブラックの外見は、従来のメタリックな”MTB”シリーズとは異なる精悍で落ち着いた印象を与えます。

MTB II シリーズの特長

- 新たにマットブラック塗装されたノイズに強い2ミリ厚の非磁性真鍮製筐体
- オリジナルコンセント“SWO-DX-ULTIMO”を並列配線にして使用
- 筐体インレットは、脱酸リン青銅素材端子をプラチナ+パラジウムメッキした“Power Inlet PP”を新たに採用
- AC電源用内部配線には、スキンバス加工された“4N 純銀 2mm 単線”を使用
- アース用内部配線には、新たに精密導体 102SSC をXLPE 絶縁した“3398-14”を使用
- ハネナイト等の新しいパーツを追加し、異素材複合構成にて筐体やパーツの共振点を分散して制振性を向上
- 重要な内部の接点周りに電磁波吸収テープ“MWA-010T”を使用して接点周りの磁気歪みを軽減
- 3点、4点支持選択可能特製真鍮スパイク付属
- <PS>E 認証品
- Made in JAPAN

製品仕様

品名	MTB-4 II MTB-6 II
筐体	2 ミリ厚真鍮筐体 (マットブラック塗装)
コンセント	MTB II 専用 SWO-DX-ULTIMO(厚肉銀めっき+ロジウムめっき)
内部配線	4N 純銀 2mm 単線 (AC 電源部分) / Oyaide 3398-14 (アース部分)
インレット	Power Inlet PP(プラチナめっき+パラジウムめっき)
スパイク	特製真鍮スパイク
使用はんだ	Oyaide SS-47
筐体寸法/重量	MTB-4 II : W75mm x D275mm x H60mm / 1,580g MTB-6 II : W75mm x D390mm x H60mm / 2,240g
定格	I 25V/I 5A 屋内用 <PS>E 認証品
JAN コード	MTB-4 II : 4582387104855 MTB-6 II : 4582387104848
定価/市場予想価格	MTB-4 II : オープンプライス/ 66,000 円 (税込) MTB-6 II : オープンプライス/85,800 円 (税込)